

記入例です。作成の参考にして下さい

省エネ大賞(省エネ事例部門) 応募内容説明書

1. 概要説明書 (2 ページ以内)

事務局記載

登録番号

-

内容を代表する分かりやすいテーマ名

応募テーマ名：〇〇〇による〇〇〇省エネ活動の展開

応募者：株式会社〇〇〇 △△△工場 □□省エネグループ

組織名、グループ名、個人名など

中小企業者(※1)：該当

中小企業者とは、中小企業基本法第2条に規定する法人又は個人事業者

※1 中小企業者に該当する場合、“該当”と記載、該当しない場合は“該当しない”と記載

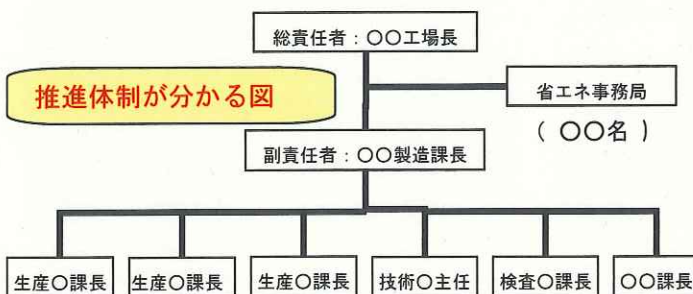
1.1 企業、事業場概要

業 種	〇〇〇部品製造業
主要製品・サービス(※2)	〇〇〇用のメーター類、〇〇〇用センサー類
<p><当該工場・事業場概要> 概要イメージを表すもので、他の事項に置き換えても結構です。</p> <p>1) 〇〇〇事業所は1995年に操業を開始。2001年に第2〇〇工場を〇〇用に増設した。</p> <p>2) 当事業所の従業員数(〇〇〇名・臨時・派遣数含める。〇〇年 〇月現在)</p> <p>3) 当工場は、第二種エネルギー管理指定工場に該当する。(原油換算 〇〇〇kl/年)</p> <p>注：原油換算量記載事項は必須事項ではありません</p>	

●地方自治体等の場合は、記載不要です。

1.2 エネルギー管理体制 (注：応募事例に係る工場(事業場)のエネルギー管理体制(エネルギー管理統括者等)、役割分担等について記載下さい。また、他事業者(ESCO事業者等)との連携による取組の場合は、連携体制、役割分担等について記載。)

当社では、省エネ活動として「〇〇エコ活動」を〇〇年〇月より全社一丸となって取り組んでいる。



省エネ活動の推進を加速するため
〇〇委員会と省エネパトを毎月開催し、
PDCAをサイクルを回している

- ・省エネ目標、中長期計画
- ・改善実施、現場パト
- ・実績把握、進捗管室
- ・次年度の課題抽出

- ・20〇〇年より開始した本活動により、生産変動に関係なく確実にエネルギー原単位の低減を達成。
- ・2010年のエネルギー使用量は、原油換算〇〇万klであった。20〇〇年より〇%の減少、CO₂発生量も〇〇〇t-CO₂/年と〇%の減少を達成した。

注：原油換算量、CO₂量記載の場合はこの応募要項様式3-1の4ページを参照の上、記載ください。

●原油換算：<http://www.enecho-shoeneho.jp/support/enekaku-setubi.html#point/calc.html>

●CO₂換算に関して換算に使用した電力会社名・係数を明記ください

CO₂換算：http://www.env.go.jp/earth/ghg-santeikohyo/material/denkihaishutu/list_ef_eps.pdf

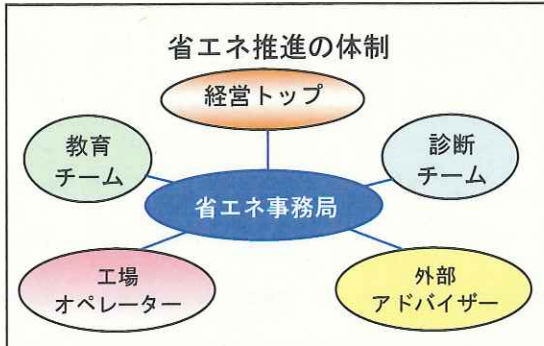
省エネ活動の推進体制について概要を示す。外部力の活用や連携体制を示すことも可

ブロックチャートや図表等を利用して全体感を示し
説明は箇条書きでポイントを分かりやすく表記

(1) 省エネルギー活動の概要(注: 今回応募対象となる省エネルギーに関する取り組みの概要(全体像)についてまとめて下さい。)

〇〇工場で〇〇エコ活動を工場全員参加で取り組み、高効率な製造ラインを構築した。

省エネ実績: ●エネルギー原単位=原油換算量 kl/生産量 t・(貴社の算出根拠を明記の事) ○%向上
●省エネメリット: 原油換算削減量 kl または金額〇百万円/年 ●CO₂削減量: 〇〇t-CO₂/年



<主な省エネ施策>

- 〇〇〇技術の開発……………加工ラインの統合
- 〇〇〇改善の積み上げ……省電力〇kWh
- 〇〇〇パトロール作戦……ムリ・ムダ〇〇件抽出
- 〇〇〇制御装置の導入……省電力〇kWh

箇条書きで成果を分かりやすく示す

(2) 省エネルギー活動の特長(注: 評価項目である①先進性・独創性、②省エネルギー性、③汎用性・波及性、④改善持続性について、詳細説明書の記述から最も重要な要点のみを分かりやすく記載して下さい。)

① 先進性・独創性

- ・ 〇〇〇〇…………… 箇条書きでポイントとなる内容を分かりやすく示す
- ・ 〇〇〇〇……………

取り組みの発想が、先進的で独創性に富んだものであるという点を示す
国内で他に例を見ない新たな視点や新規に開発・改善した技術の内容

② 省エネルギー性

- ・ 〇〇〇〇…………… 省エネ量・削減率を定量的に数字で示す。グラフ表示も可
- ・ 〇〇〇〇……………

省エネの取り組みによる省エネルギー量や省エネ削減率について、できる限り
数字を使って定量的に表現する。同業種の比較で優れている点を示しても可

③ 汎用性・波及性

- ・ 〇〇〇〇……………
- ・ 〇〇〇〇…………… 箇条書きで、潜在的な全国の他事業者への波及効果を示す

同業のみならず、他業種でも汎用性がある場合は波及効果の大きさを強調する
省エネの取り組み方法は、どのような組織でも適用可能な点を示す
省エネの設備投資をする場合、費用対効果に優れていることを示す
他の波及トリガーになるように設備費、メリット、回収年数等を記載する

④ 改善持続性

- ・ 〇〇〇〇…………… 箇条書きで、将来的に活動が継続する仕組みを示す
- ・ 〇〇〇〇……………

取り組みの実施期間と主な内容を整理し、今後の中長期的な計画について示す
省エネ活動が継続的に今後も遂行されるための工夫、教育・啓蒙活動等を示す

上記は P4 の 2.3 を①～④の視点毎にポイントのみをできる限り簡潔にまとめて下さい

2. 詳細説明書 (補足資料を含めて8ページ以内)

図表を入れて分かりやすく説明して下さい

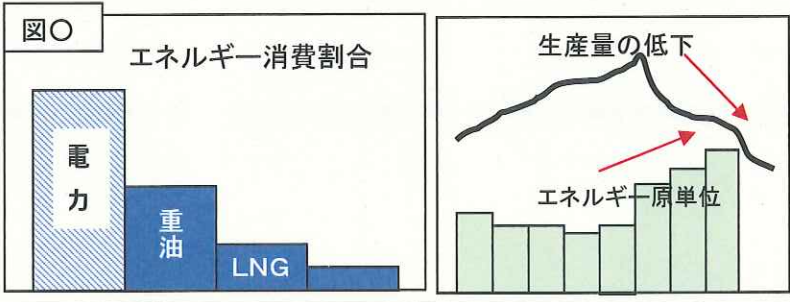
2.1 省エネルギー推進するための背景、経緯及び目的 (注: 現状の企業、事業所として問題としている点を述べ、社内の体制、現状把握、現状分析等を分かりやすく記載して下さい。)

(1) 背景

〇〇工場では、世界的同時不況によって製造出荷数が大幅に減少し、固定エネルギーの比率が上昇し、エネルギー原単位が大幅に悪化した。生産変動に影響を受けない強い製造ラインを目指して、〇〇年〇月に〇〇省エネ活動を立ち上げ、全社一丸となって活動を展開した。

(2) 経緯・目的

〇〇工場のエネルギー消費割合を図〇に示す。電力消費量が〇%と高く、

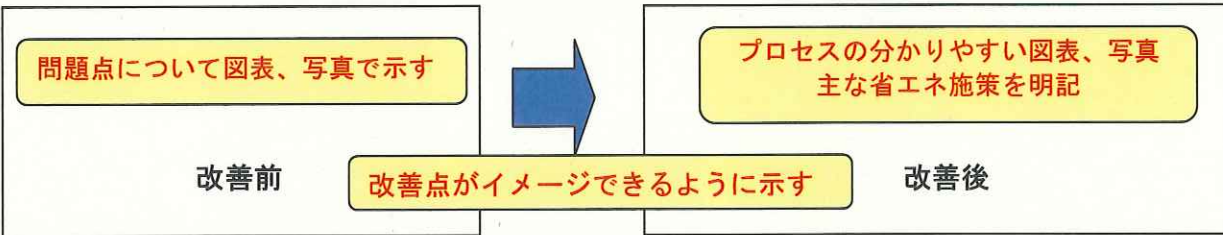


〇〇工場長のトップダウン指示により全製造ラインの見直し作業を展開し、生産変動に影響されない新たな製造ライン再構築を目的とした。

現状分析による課題抽出、目指した目的を簡潔に示す

2.2 改善内容 (注: 問題としている現状の状況を踏まえ、解決すべき項目について、図等を用いて分かりやすく記載して下さい。)

生産変動に強い省エネ型〇〇〇製造ラインの再構築

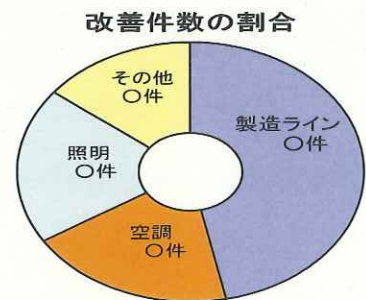
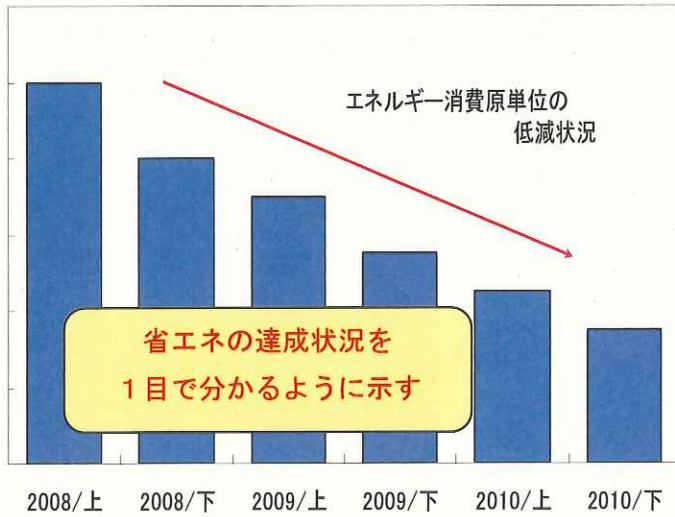


(1) 主な省エネ対策

- ① 〇〇加工技術の開発 (特許〇件 出願済)
- ② 〇〇〇制御技術の導入 (投資額〇〇万円 回収年数〇年)
- ③ 〇〇センサーによる「見える化」作戦の展開 (〇〇新聞で紹介)
- ④ 電力のムリ・ムダ抽出パトロール (〇〇件抽出 〇〇件改善)

活動成果のトピックスを示す

(2) 省エネルギーの達成状況



まとめを示す

省エネルギー達成量	業界トップレベル
省電力	〇〇〇kWh/年 削減
原油換算	〇〇kl/年 低減
省エネ削減率	〇%
CO ₂ 発生	〇〇t/年削減 など

図表を入れて分かりやすく説明して下さい

2.3 省エネルギー活動の実施内容

① 先進性・独創性 (P25 参考資料1 記載要領を参照して記載して下さい。)

製造ラインフロー、プロセス図、鳥瞰図

イラスト、図表、写真などで全体感を示す

先進性、独創性を示す図

新装置の
図、写真

- ・〇〇技術の開発
- ・〇〇方式の採用
- ・〇〇活動の進め方

従来 本方式

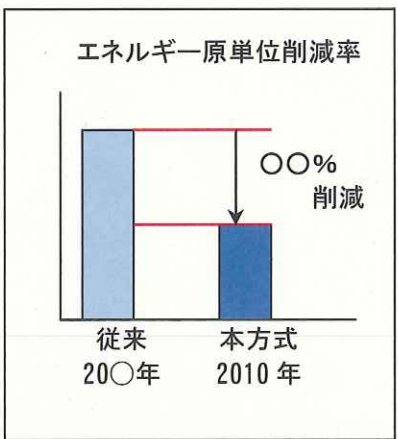
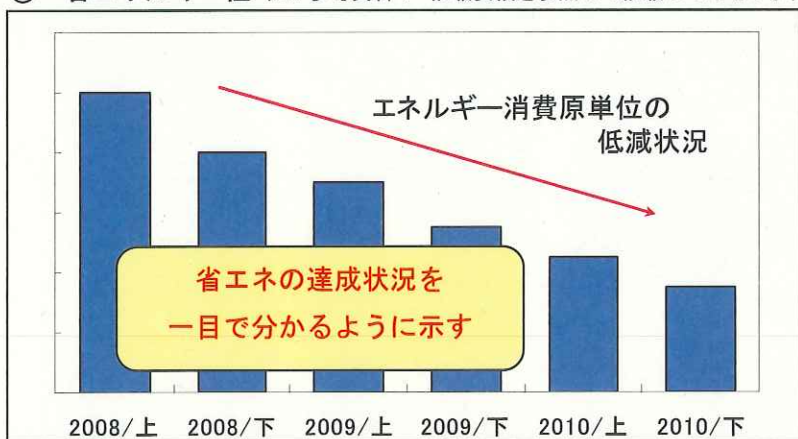
従来の取り組み、発想と大きく異なる点は

- ・〇〇〇〇〇〇……………
- ・〇〇〇〇〇〇……………

記載可能ならば末尾⑤特許等ページと整合を図ること
特許 〇〇件
社外発表 〇件 など

革新的な技術でなくても、地道な現場改善の積み上げや発想のおもしろさ、現場現物に立脚しないと思いつかない考え、ユニークな活動の進め方などを記載

② 省エネルギー性 (P25 参考資料1 記載要領を参照して記載して下さい。)



業種により省エネルギー量は大小があるので、省エネ率(削減率)を強調しても良いベンチマーク等の同業種の指標データと比較して、業界のトップレベルを示すことも効果的

省エネルギーの達成状況 (データ集計結果)

- ・エネルギー使用量 原油換算値 〇〇kl/年削減
- ・エネルギー原単位削減率 〇%/年
- ・CO₂排出量の削減値 〇〇〇t/年削減
- ・省エネメリット 〇〇万円/年

省エネ対策毎のエネルギー削減一覧

省エネ施策		削減量	備考
〇〇〇技術の開発	電力	〇〇kWh/年	
〇〇〇の改善	蒸気	〇〇t/年	
〇〇〇の設備更新	灯油	〇〇kl/年	

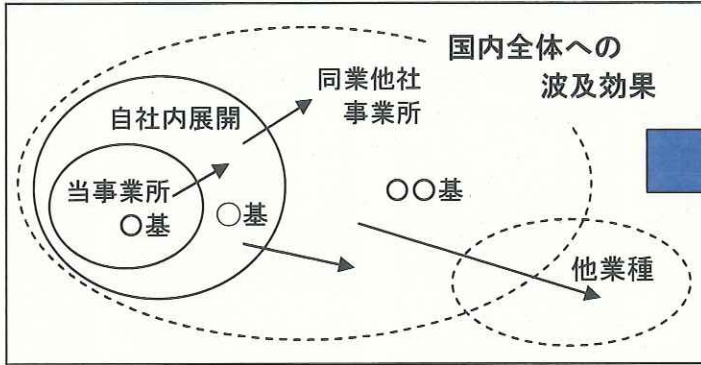
ESCO事業の場合は以下を明記する

- ・契約方式 〇〇〇式
- ・契約年数 〇〇年
- ・省エネルギー量、省エネ率 保証値、実績値 〇%
- ・CO₂削減量 〇〇 t/年
- ・光熱水費削減量など

注) CO₂換算数値は1ページに順じて、使用電力会社係数を使用する。

一覧表などで省エネ状況を簡潔に示す

③ 汎用性・波及性 (P25 参考資料1 記載要領を参照して記載して下さい。)



- ・事業所○基実施 ○○kI/年
- ・当社全体に波及 ○○倍へ
- ・国内同業他社の○%に波及 ○○基 ○○kI/年

自社内の実施のみならず全国的な波及効果を示す潜在的省エネポテンシャル量

汎用性、波及性

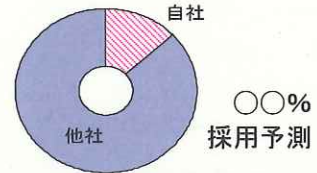
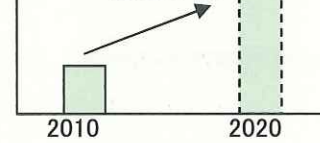
- ・空調（照明など）に関し、業種を問わず幅広く応用展開できる
- ・省エネ活動の進め方は他事業のヒントとなり幅広く横展開できるものとする

経済的メリット

- ・省エネメリット ○○万円/年
- ・投資額 ○○万円
- ・回収年数 ○年

費用対効果に優れていることを定量的に示し他事業者への波及トリガーとなりうることを示す

波及予測



④ 改善持続性 (P25 参考資料1 記載要領を参照して記載して下さい。)

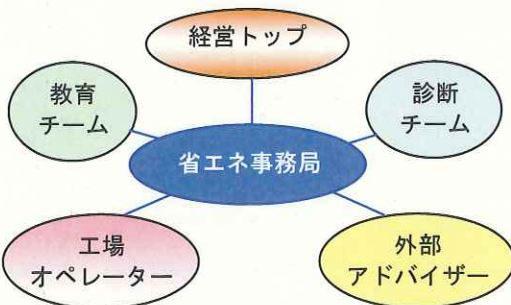
- ・本活動の経緯と今後の中長期的な計画



- ・省エネ活動を継続的に進行させ、さらなる高い目標を目指してアプローチする方法を以下に示す。

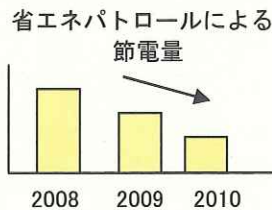
改善活動のPDCAサイクル、管理標準等の改善方法、省エネパトロール等の進め方 省エネに関する教育制度、啓蒙活動への工夫点など他に模範となるような取り組みを示す

省エネ推進の体制強化、委員会開催 ○回/年

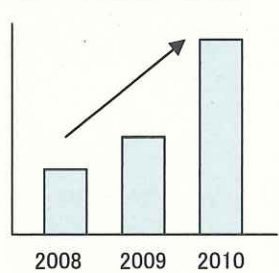


活動を紹介する図表、写真で示す

省エネパトロール 写真



省エネ提案 件数



⑤ 特許等、受賞歴、発表 (本事例に関する特許の出願、取得状況、表彰等の外部評価及び学会、新聞等への発表がある場合は、それらの状況を記載して下さい。)

(1) 特許、実用新案

- ・ ○○○の制御方法 (出願番号 特許第○○○○○○○○○号)
- ・ ○○○の省エネシステム (特許出願手続中)
- ・ ○○○に関する特許出願件数 ○件 予定○件
- ・ ○○○に関する実用新案件数 ○件

特許出願済みから予定分も含めて件数を記入して下さい

(2) 受賞歴

- ・ 社団法人○○学会 最優秀論文 (20○○年)「○○○の省エネ効率の解析」
- ・ 社団法人○○工業会 技術賞 (20○○年)「○○○の省エネ技術」

(3) 文献等

- ・ 社団法人○○○学会誌 (20○○年○号P○○)「○○○の省エネ性について」
- ・ 社団法人○○○工業会 (20○○年○号P○○)「○○○の高効率省エネ技術の開発」

(4) 新聞発表

- ・ ○○経済新聞 (2009. 3. 5掲載)「○○○省エネ技術の開発」
- ・ ○○工業新聞 (2010. 5. 20掲載)「○○○省エネ技術の実用化」

(5) 対外発表

- ・ ○○地区電気使用合理化研修会 (20○○年○月) 「○○省エネ活動」
- ・ ○○○発表大会 (20○○年○月) ○○会場「○○○の省エネ活動」
- ・ ○○○学会 (20○○年○月) 「○○○○の省エネ技術の開発」
- ・ ○○テレビ放映 (20○○年○月) ○○○ニュースで紹介

学会、工業会、新聞等の客観性のある社外発表・公表記事があれば記載して下さい
小さな規模でも社外なら可 記載すべき事項がない場合は「該当なし」と記載下さい

<記載の注意点>

- ・ 2. 詳細説明書は、公平性を確保するため補足資料も含めて8ページ以内です
8ページ以上は無効になりますので注意下さい
- ・ 評価のポイントは、
① 先進性・独創性 ②省エネルギー性 ③汎用性・波及性 ④改善持続性
特に②省エネルギー性を重視します。
すべての項目を必ず記載下さい。4項目の8ページ以内の配分比率は自由です。